

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 8月 1日(木) 14418号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月92,400円
6か月39,600円 6か月46,200円

8月前半の減摩合金価格

を発表

フジメタル工業

フジメタル工業は、8月前半の減摩合金算定価格を改定、16日より適用。新算定価格は次の通り。(ホワイトメタルIS規格品、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回比)

【ホワイトメタル】

◇1種 6,135円(▲470)	◇2種 5,995円(▲445)
◇2種B 5,895円(▲440)	◇3種 5,840円(▲425)
◇4種 5,195円(▲365)	◇5種 4,760円(▲365)
◇6種 3,755円(▲240)	◇7種 1,930円(▲70)
◇8種 1,740円(▲50)	◇9種 1,455円(▲40)
◇10種 1,340円(▲15)	

【棒半田】

◇錫60% 4,160(▲315)	◇錫50% 3,590(▲265)
◇錫40% 3,025(▲215)	◇錫30% 2,455(▲165)

【原料】

◇錫 5,750(▲485)	◇アンチモン 3,475(-)
◇銅 1,509(▲91)	◇鉛 399(▲14)
◇亜鉛 489(▲37)	◇砒素 2,550(-)

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役会長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3

電話 06-6471-2531~5

FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5

電話 03-3618-2351~2

アルミ協会 24年上半期

板・押出出荷 3年連続マイナス

生産も2年連続

日本アルミニウム協会

一般社団法人日本アルミニウム協会(石原美幸会長)はこのほど、2024年上半期(1-6月)のアルミニウム圧延品生産・出荷概況を発表した。

板・押出類の生産合計は826,365トン、前年度比-2.9%で2年連続のマイナス、同出荷は833,917トン、同-3.0%で3年連続のマイナスとなった。

板は、自動車向けは認証不正問題により一部メーカーの生産停止などがあったが、軽量化ニーズを受けて自動車向けは前年比増。缶材は、第三のビールや発泡酒などエコノミー系アルコール飲料が減少しマイナスとなった。

半導体製造装置向け厚板を多く含む「その他」は4月以降2桁増加が続いた。押出は、板同様自動車プラスとなったが、建設は資材高騰や慢性的な作業員

不足に加え、「2024年問題」もあり工期の遅れが発生している。

はくは、電気機械器具は一部の地域、用途によっては回復傾向が見られたものの、全体的には需要が停滞している。

主な分野の概況は次の通り。(出荷量、前年同期比)

【板類】

(1)缶材193,171^ト、-1.8%：昨秋の酒税法改正により、第三のビールが実質値上げとなるなか、物価高による消費意欲の減退もありアルコール缶飲料の需要が減少した。

(2)自動車101,362^ト、3.8%：一部メーカーの認証不正により国内自動車生産が停止するなどしたが、軽量化ニーズによる車体用パネルの出荷増を受けてプラスとなった。

(次頁へつづく)

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

【はく】

(1)電気機械器具23,780ト、-10.0%：民生用は電動工具などパワーツール系やスマホ、PCなどが低調。車載用は国内EV向けの回復が見られつつも、認証不正問題により出荷が停滞した。世界的なEV需要

が減少傾向にあることも影響しマイナスとなった。

(2)食料品10,607ト、-1.6%：物価高騰による消費者の購入意欲減退があり、飲料用など一部食品包材ではプラスとなるものもあったが、全体的としては減少した。

(前年度比(%)、▲はマイナス)

Table with 2 main sections: Production (生産) and Shipment (出荷). Each section has 4 rows (板類, 押出類, 板押計, はく) and 3 columns (品名, 数量(トン), 前年度比(%)).

6月生産・出荷 板押計マイナスに

同時に発表された6月の生産・出荷概況では、板・押出類の生産合計は144,775トン、前年度比-0.7%でマイナスに反転。同出荷は144,944トン、同-3.2%で3年ぶりのマイナスとなった。

要因は箔地、缶材だが、半導体製造装置関連はプラスとなった

押出は、生産・出荷ともマイナス。建設、自動車ともマイナスとなった

はくは、生産・出荷ともマイナス。主要分野である電気機械器具、食料品ともに減少が続いている。

板は、生産がプラス、出荷はマイナス。主な減少

2024年6月実績 生産および出荷(前年同月比、▲はマイナス)

Table with 2 main sections: Production (生産) and Shipment (出荷). Each section has 4 rows (板類, 押出類, 板押計, はく) and 3 columns (品名, 数量(トン), 前年同月比(%)).



モロッコ：英Critical Mineral Resources (CMR) 社、Igliプロジェクトを取得

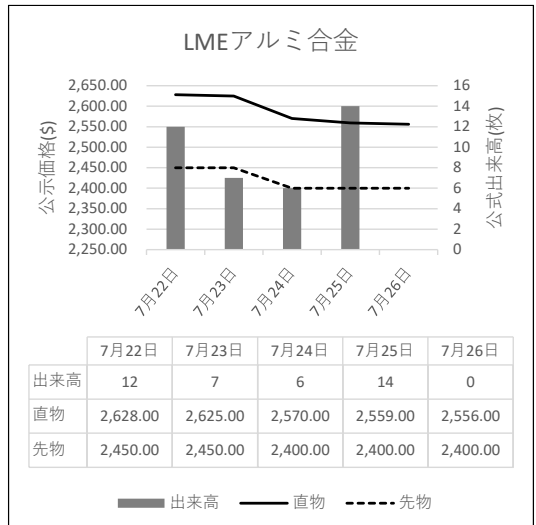
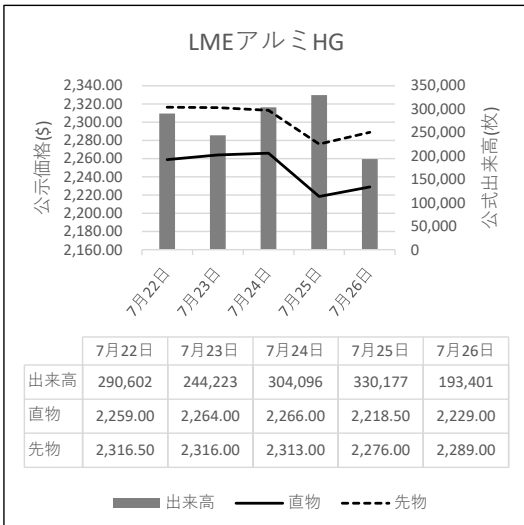
2024年7月17日付けのプレスリリースによると、英 Critical Mineral Resources (CMR) 社は、モロッコAnti-Atlasに位置するIgliプロジェクトの買取について、16か月の独占的オプションに署名したと発表した。同社は、プロジェクトの取得に際し、取得総額の90%にあたる0.79mUS\$を支払い、残りの10%も0.5mUS\$で取得する権利を有する。

また、同社はIgliでの探鉱プログラムの運転資金および資本支出を賄うため、無担保転換社債(CLN)の発行を通じ、750k£を調達している。

同プロジェクトは、10.04km2の採掘権と、隣接する5.96km2の探査権の計16km2で構成されており、初期のサンプリングでは、チャンネルサンプリングおよび貯鉱サンプリングで品位：Ag 912g/t、496g/t、741g/t、Cu 2.97%、3.34%、3.21%が示されている。

https://nikkankinzoku.co.jp/ PW: NWJ2487789

LME公式値週間推移 7月22日~7月26日(現地)



入電日	銅		錫		鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	為替
年 月 日	LME	COMEX	LME	K L T M	LME				ドル
24 7 1	-	-	-	-	-	-	-	-	162.23
2	9,517.0	442.65	32,840	-	2,185.0	2,912.0	2,496.5	17,220	162.71
3	9,546.5	442.95	32,900	-	2,198.0	2,873.0	2,489.5	17,185	162.61
4	9,623.0	454.10	33,100	-	2,171.0	2,915.0	2,487.0	17,110	162.47
5	9,726.5	-	33,225	-	2,172.0	2,948.0	2,493.5	16,950	162.17
6	9,809.0	465.85	33,595	-	2,191.0	2,955.0	2,495.5	17,175	-
7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-	-	-	-	161.77
9	9,808.0	462.20	34,450	-	2,207.5	2,926.0	2,475.5	17,130	161.95
10	9,762.0	457.80	34,325	-	2,155.0	2,872.0	2,468.5	16,980	162.55
11	9,696.0	460.75	34,900	-	2,136.0	2,870.0	2,432.0	16,750	162.73
12	9,693.5	450.85	35,600	-	2,131.0	2,902.5	2,428.5	16,630	160.11
13	9,673.0	459.85	33,950	-	2,129.0	2,870.0	2,422.0	16,625	-
14	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	-	-	-	-	-	-	-	-	160.11
16	9,679.5	952.90	33,600	-	2,138.0	2,904.0	2,404.0	16,420	159.45
17	9,565.5	444.40	32,950	-	2,134.0	2,861.0	2,377.0	16,435	159.56
18	9,533.0	439.90	33,300	-	2,203.0	2,819.0	2,363.0	16,370	156.86
19	9,342.0	426.60	31,700	-	2,153.0	2,737.0	2,335.0	16,205	158.49
20	9,214.0	421.90	30,695	-	2,100.0	2,717.0	2,312.0	16,105	-
21	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	-	-	-	-	-	-	-	-	158.54
23	9,127.5	418.05	30,200	-	2,050.5	2,660.5	2,259.0	15,850	157.74
24	9,052.5	414.60	29,050	-	2,032.0	2,638.5	2,264.0	15,765	156.87
25	9,018.5	409.90	30,050	-	2,033.0	2,653.0	2,266.0	15,650	154.36
26	8,917.0	411.25	29,080	-	2,001.0	2,598.0	2,218.5	15,470	155.13
27	9,018.5	410.45	29,410	-	2,031.0	2,609.0	2,229.0	15,550	-
28	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29	-	-	-	-	-	-	-	-	154.76
30	8,906.0	406.20	29,155	-	2,054.0	2,614.0	2,203.5	15,585	155.08
31	8,809.0	406.30	28,405	-	2,001.0	2,570.5	2,161.5	15,700	153.44
平均値	9,410.8	459.97	32,113	-	2,118.5	2,792.0	2,367.3	16,403	159.20

故銅市況

7月31日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の8,906.00ドルより97.00ドル安の8,809.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,893.67ドルより50.81ドル安の8,842.86。3か月物の前場売値は、前営業日の9,033.00ドルより84.00ドル安の8,949.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,026.00ドルより54.00ドル安の8,972.00ドル。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、前営業日の408.45セントより0.05セント安の408.40セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場9月限は、前営業日の7万4,350元より870元安の7万3,480元。

7月31日の東京為替市場TTSレートは、前日の155.08円より1.64円の円高ドル安、1ドル = 153.44円。31日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区（7月後半）

2S=248円 ~169円、63S=233円 ~284円、アルミホイール(1P)=250円~264円、ビス付サッシ=161円~170円、エンジンコロ=174円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=156円~168円。

関西地区（7月後半）

2S=277円 ~179円、63S=170円 ~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ベースメタル=150円~231円、機械鋳物=165円~169円、ドライ粉=187円~190円、ビス付サッシ=165円~190円、缶プレス=173円~178円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月26日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1198~1203、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1163~1168、並銅は1128~1138、込銅（高品位=約97%）は1118、セバは787~792。コーベルは要り用筋で728、それ以外は713ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋738、それ以外708~718どころの値頃。並青銅鋳物削粉は987~992どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1178~1198、上銅新くずが1143~1163、普通上銅が1118~1138、2号銅線が1110~1130、並銅が1108~1128、込銅(94-97%)が1056、込銅(90-93%)が1058、下銅が641~691、セバが752~787、コーベルが668~713、黄銅棒地が663~708、黄銅削粉が658~703、黄銅ラジが623~631、交叉ラジが659~716、黄銅鋳物が623~630、送りが451~470、上青銅鋳物が984~1004、並青銅鋳物が964~979、上青銅鋳物削粉が979~999、並青銅鋳物削粉が954~974どころ。

8,809.00ドル。この値と31日の東京外国為替市場USDドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の141万9,000円より3万円安の138万9,000円。この日、電気銅建値は143万円に据え置かれた。

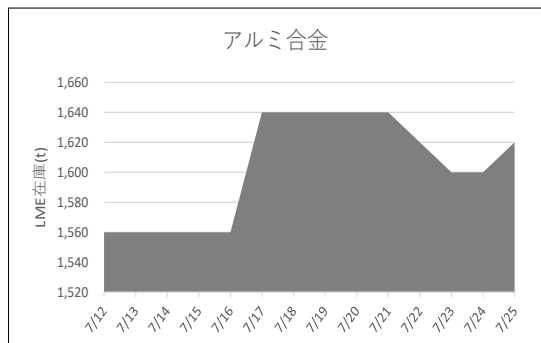
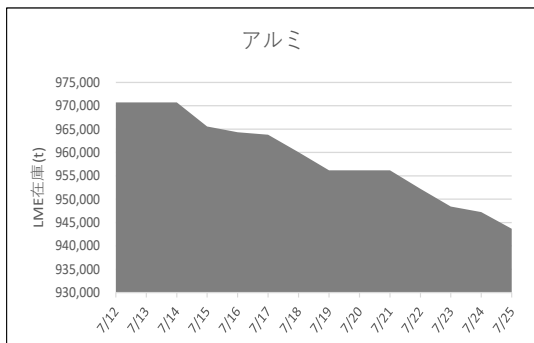
為替動向

7月30日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ = 1.0800ドル~1.0810ドルで推移した。この日発表された米国の6月雇用動態調査では求人数が市場予想を上回り、前月分も上方修正された。7月の消費者信頼感指数も市場予想を上回るなど、ユーロ売りドル買いが促された。ただ、FOMCの結果や雇用統計の発表が控えており持ち高を一方に傾ける動き限定的だった。

7月30日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反発した。前日と比べ1.30円の円高ドル安、1ドル = 152.70円~152.80円で取引を終えた。日銀は31日までの金融政策決定会合で追加利上げを検討するとしており市場では円買いドル売りの動きが広がった。イスラエルがペイルートでヒズボラを狙った攻撃を仕掛けたとの報道も円買いを促した。

31日午前の東京外国為替市場で円相場が上げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ2.55円の円高ドル安、1ドル = 152.34円~152.36円で推移した。円は対ユーロでも上げ幅を拡大。10時、前日17時と比べ2.75円の円高ユーロ安、1ユーロ = 164.82円~164.86円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 7月12日~7月25日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は8,842.86ドル
COMEX銅相場はまちまち SHFE銅相場は反落
LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,571.17ドル、アルミ2,157.97ドル



7月31日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、30日入電の8,906.00ドルより97.00ドル安の8,809.00ドル。2営業日の続落で2.32%安。この週2.32%の下落。7月に入って7.04%の下落。3か月物の前場売値も、30日入電の9,033.00ドルより84.00ドル安の8,949.00ドル。2営業日の続落で2.03%安。この週2.03%の下落。7月に入って7.02%の下落。

LME公認倉庫の現地29日銅在庫は、26日の23万9,100トンより300トン増の23万9,400トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、8月限が、30日入電より横ばいの406.30セント。この週1.01%の下落。7月に入って7.46%の下落。9月限は、30日入電の408.45セントより0.05セント安の408.40セント。3営業日の続落で0.62%安。この週0.52%の下落。7月に入って6.86%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、8月限が、30日入電の7万4,180元より880元安の7万3,300元。3営業日ぶりの反落で1.19%安。この週0.99%の下落。7月に入って6.15%の下落。9月限も、30日入電の7万4,350元より870元安の7万3,480元。3営業日ぶりの反落で1.17%安。この週0.84%の下落。7月に入って6.11%の下落。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、30日入電の2万9,155.00ドルより750.00ドル安の2万8,405.00ドル。2営業日の続落で3.42%安。この週3.42%の下落。7月に入って13.92%の下落。3か月物の前場売値も、30日入電の2万9,350.00ドルより600.00ドル安の2万8,750.00ドル。2営業日の続落で2.87%安。この週2.87%の下落。7月に入って13.40%の下落。

LME公認倉庫の現地29日錫在庫は、26日の4,605トンより20トン増の4,625トン。

鉛は反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、30日入電の2,054.00ドルより53.00ドル安の2,001.00ドル。3営業日ぶりの反落で2.88%安。この週1.48%の下落。7月に入って7.36%の下落。3か月物の前場売値も、30日入電の2,082.00ドルより35.00ドル安の2,047.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.68%安。この週0.15%の下落。7月に入って7.38%の下落。

LME公認倉庫の現地29日鉛在庫は、26日の24万3,800トンより3,850トン減の23万9,950トン。

亜鉛も反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、30日入電の2,614.00ドルより43.50ドル安の2,570.50ドル。3営業日ぶりの反落で1.66%安。この週1.48%の下落。7月に入って11.95%の下落。3か月物の前場売値も、30日入電の2,667.00ドルより37.00ドル安の2,630.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.39%安。この週1.09%の下落。7月に入って11.63%の下落。

LME公認倉庫の現地29日亜鉛在庫は、26日の24万550トンより2,125トン減の23万8,425トン。

アルミは続落 アルミ合金はまちまち 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、30日入電の2,203.50ドルより42.00ドル安の2,161.50ドル。2営業日の続落で3.03%安。この週3.03%の下落。7月に入って13.04%の下落。3か月物の前場売値も、30日入電の2,263.50ドルより38.50ドル安の2,225.00ドル。2営業日の続落で2.80%安。この週2.80%の下落。7月に入って11.92%の下落。

LME公認倉庫の現地29日アルミ在庫は、26日の94万125トンより3,500トン減の93万6,625トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、30日入電の2,533.00ドルより3.00ドル安の2,530.00ドル。11営業日の続落で8.17%安。この週1.02%の下落。7月に入って11.95%の上伸。3か月物の前場売値は、30日入電より横ばいの2,380.00ドル。この週0.83%の下落。7月に入って5.13%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、30日入電の2,520.00より20.00ドル安の2,500.00ドル。0.79%の下落。この週0.79%の下落。7月に入って0.79%の下落。3か月物の前場売値も、30日入電の2,520.00より20.00ドル安の2,500.00ドル。0.79%の下落。この週0.79%の下落。7月に入って0.79%の下落。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、30日入電の1万5,585.00ドルより115.00ドル高の1万5,700.00ドル。3営業日の続伸で1.49%高。この週0.96%の上伸。7月に入って7.43%の下落。3か月物の前場売値も、30日入電の1万5,895.00ドルより45.00ドル高の1万5,940.00ドル。3営業日の続伸で0.73%高。この週0.63%の上伸。7月に入って7.70%の下落。

LME公認倉庫の現地29日ニッケル在庫は、26日の10万4,388トンより702トン増の10万5,090トン。

LME公示価格(US\$)／7月30日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,809.00	28,405.00	2,001.00	2,570.50	2,161.50	2,530.00	2,500.00	15,700.00
	前営業日比	▲ 97.00	▲ 750.00	▲ 53.00	▲ 43.50	▲ 42.00	▲ 3.00	▲ 20.00	115.00
先物	公示価格	8,949.00	28,750.00	2,047.00	2,630.00	2,225.00	2,380.00	2,500.00	15,940.00
	前営業日比	▲ 84.00	▲ 600.00	▲ 35.00	▲ 37.00	▲ 38.50	0.00	▲ 20.00	45.00

海外非鉄金属相場

(7月31日 入電・現地 7月30日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 銅 A G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 錫 H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 鉛 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 亜鉛 S H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 北米特殊アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for ニッケル (現物, 前日比, 先物, 前日比).

NY コメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows for 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX, 上海. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2795.0 (▲15.0), 2798.5 (41.0).

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35, 353.35, 357.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 2390.25 (▲0.85), 22000, 6.50, 1.90, 350.00, 11.00, 13.00, 47.50, 12.50, 3250, 330.0, 75.

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (30日), (31日). Rows for 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M \$ / U S \$ レート, 採算円/キロ, U S \$ 採算円/キロ.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9,086.0, 29,490.0, 2,051.0, 2,673.0, 2,248.5, 16,330.0.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 73300, 18980, 22540, 19590, 127150, 73480, 19035, 22570, 18690, 127400, 880, 260, 150, 40, 310, 34574, 21917, 9912, 7971, 4128.

※31日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX, 上海. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8809, 28405, 2001, 2571, 2162, 15700, 406, 73300, 18980, 22540, 19590, 153.44, 1393, 4558, 344, 434, 348, 2609, 1422, 1566, 406, 482, 419, -1.64, ▲30, ▲163, ▲12, ▲10, ▲10, ▲7, ▲14, ▲26, ▲7, ▲6, 0.

非鉄金属製品相場

(7月31日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪 東京		鉛亜鉛製品	大阪 東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
	大阪	東京		大阪	東京		
銅小板2.0ミリ	1750	1790	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F	
建築用0.3ミリ	1800	1840	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720		2C×1.6 69~71
銅大板2×1×2	1880	1990	給水管13ミリ	260	260		2C×2.0 121~124
銅管(ベース)	1810	1990	鉛板1.5ミリ	590	590		3C×1.6 127~130
水道用管(m当たり)13ミリ	1780	1960	鉛線3ミリ	420	420		3C×2.0 175~178
銅棒25ミリ	1660	1760	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1715	1805	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175		1.6mm 41~43.6
銅線0.9ミリ	1740	1820	〃 小板1ミリ	795	805		5.5sq 113~120
銅帯6×50	1620	1760	〃 大板1ミリ	775	795		14sq 283~301
銅平角線	1940	1990	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1410	1435	〃 6061板	1360	1375		600V 3C×38 2172~2308
〃 0.3ミリ	1440	1465	〃 2017板	1290	1405		600V 3C×60 3366~3578
黄銅大板2×1×2	1560	1615	〃 線3ミリ	775	790		600V 3C×100 5640~5995
黄銅管	1890	2005	〃 快削棒50ミリ	995	1010		6kV 3C×38 3357~3556
復水器用黄銅管	1860	1975	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990		6kV 3C×60 4767~5050
黄銅棒快削25ミリ	1160	1220	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV	(関西-関東)
六角棒	1190	1250	貴金属(一般小口向け)				3C×2 157-161
四角棒	1220	1280	白金(グラム)		◎ 5292		4C×2 211-216
鍛造用	1200	1260	パラジウム(グラム)		◆ 5104		6C×2 303-310
ネーバル	1300	1360	金(グラム)		◎ 13048		7C×2 348-356
高力	1300	1360	銀(キログラム)		◎ 156860	合金鉄	6月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1595	1615	レアメタル輸入価格	6月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有	151
黄銅平角線ロール仕上	1795	1825	金属ケイ素(99.99%未満)	352		〃 その他	183.9
黄銅条1.5×100	1405	1450	モリブデン酸化物	5386		フェロシリコン55%以上	270
リン青銅板-一般用1.0ミリ	3030	3020	タンタル	70608		フェロクロム4%以上炭素含有	258
〃 パネ用0.3ミリ	3330	3330	マグネシウム	409		フェロモリブデン純分60%以上	5107
リン青銅棒25ミリ	3100	3110	コバルト	4723		フェロバナジウム	3134
リン青銅線3ミリ	3540	3550	インジウム	49751		フェロニッケル33%未満	683.5
洋白板一般用1.0ミリ	3360	3510				電氣亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	3530	3700					

減摩合金	8月1日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	◆ 6135
2種	◆ 5995
3種	◆ 5840
4種	◆ 5195
5種	◆ 4760
7種	◆ 1930
8種	◆ 1740
9種	◆ 1455

銅合金地金	7月1日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1570
2種	1975
3種	2075
6種	1735
7種	1845
YBSC 3種	1370
LBC 3種	1980
PBC 2種	2110



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1430(26) 金 11,823(31)
 () 実施日 電気鉛 390(23) 銀 141,090(31)
 電気亜鉛 454(26) 錫(99.99%) 5,400(29)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (7月31日調べ) インジウム大ロ~小ロ(99.99%) 66,000 ~ 73,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 東京		地 金		大阪 東京	
	仲間相場	仲間相場			仲間相場	仲間相場
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値
1号銅線	1296	1300	電気銅 ◆1377	◆1372	◆1379	◆1374
2号銅線	1254	—	電気亜鉛	430	424	430
上銅(新切)	1267	1263	蒸留亜鉛	418	412	418
雑ナゲット	1097	1096	再生ダイカスト亜鉛2種	358	352	358
並銅	1209	1193	再生亜鉛(98%)	313	307	313
下銅	1190	1164	電気鉛	369	366	369
銅削粉	1170	1164	再生鉛1号	351	341	345
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	356	352	350
新切黄銅セバ	932	943	錫1号	3800	3750	3800
コ一ベル	896	899	アンチモン	2400	2350	2400
黄銅棒地	874	887	ニッケル(メッキ用)	2550	2500	2550
黄銅削粉	868	882	コバルト	5000	4700	5000
並黄銅	870	854	セレニウム	4100	3900	4100
黄銅ラジエター	735	719	ビスマス	1600	1500	1600
交叉ラジエター	818	805	カドミウム	800	750	800
黄銅鋳物	875	—	マグネシウム合金	470	450	470
山送り(55%)	500	—	アルミ地金99.70%	◆379	◆375	◆381
上青銅鋳物	1021	—	アルミ二次地金99%	370	365	370
並青銅鋳物	1019	1014	〃 90%	345	340	345
上青銅鋳物削粉	1014	—	アルミ二次合金ADC12	359	354	362
並青銅鋳物削粉	1004	998	鋳物用C2BS	484	479	486
新切リン青銅(伸銅)	—	1299	青銅合金地金3種	1820	1810	1825
〃 (鋳物)	1135	—	〃 6種	1570	1560	1555
リン青銅削粉	1050	1049	ハンダ錫60%	◆3810	◆3770	◆3830
新切洋白(電子材)	1068	1062	〃 50%	◆3300	◆3250	◆3320
新切亜鉛	256	256	〃 40%	◆2845	◆2785	◆2800
ダイカストくず	173	173	減摩合金2種	◆5415	◆5385	◆5420
亜鉛ドロス	153	163	〃 4種	◆4645	◆4620	◆4650
上鉛	218	216	〃 7種	◆1585	◆1535	◆1585
電池素鉛ケース込	88	88	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	90	90
活字鉛	203	200		〃 ダライ粉	75	75
新切アルミ1級	300	308		高耐食ステンレスSUS316	270	270
新切サッシ1級	305	306		耐熱ステンレスSUS310	375	375
新切合金1級	293	291		13クローム 新切	36	37
機械鋳物1級	239	252		ハイス 9種	180	180
ビス付サッシP	248	252				
合金削粉P	193	194				
込ガラP	161	165				
カン・バラ	220	216				

